



第26回

しまね景観賞

守り創り育てよう
ふるさと島根の景観



島根県

表紙のご紹介



県庁庭園水燈路「結いとうろ」

昭和30～40年代にかけて整備された「島根県庁本庁舎及びその周辺施設」は、地方都市における先進的な市街地整備の事例として、昭和45年に日本建築学会賞を受賞した。県庁庭園を中心に、昭和のモダンな建築群と江戸期の城郭（国宝松江城）が一体となって形成する美しい景観は、全国にも類を見ない極めて貴重なものである。

平成25年に島根県職員の若手グループから、県庁舎と庭園のライトアップの提案があり、松江水燈路開催中の内、3日間このイベントを行うこととなった。以降、県職員等による手づくりイベントとして定着し、現在は、県庁周辺の民間建築物なども含めた規模で、10月の第3日曜日に行われる松江祭行列に併せて週末3日間開催し、県庁周辺中心市街地の賑わい創出に貢献している。

- 主催／県庁庭園水燈路（結いとうろ）実行委員会
- 共催／一般社団法人 日本建築学会 島根支所
一般社団法人 松江観光協会



松江水燈路

〔写真提供：（一社）松江観光協会〕

第17回（平成21年度）しまね景観賞の「活動・工作物・その他部門」で優秀賞を受賞した。

松江城、塩見縄手周辺をライトアップし、堀川遊覧船の夜間運航を目玉に平成15年から始まり松江の秋の風物詩となっている。市民参加による多数の手作り行燈や山陰を中心に活躍する芸術家による灯りのオブジェの数も毎年増えていき、それぞれの作品のひとつひとつが、ろうそくの灯りでゆらぐ光景は圧巻である。

開催時期には、普段昼間に見える堀川や松並木、古い家並みと松江城が夜の闇に映し出され、風情溢れる豊かな景観が創り出されており、県内外から多数の観光客や住民が集まり、賑わいを見せている。

- 主催／松江市・松江ライトアップキャラバン実行委員会
- 共催／公益財団法人 松江市観光振興公社

島根県知事

溝口 善兵衛



島根には、緑織りなす山々や変化に富んだ海岸線、日本海に浮かぶ島々など、美しい自然があります。また、人々の暮らしの中から創り出された農山漁村の風景や、先人の知恵が受け継がれた歴史的なたたずまいなども良く残されており、こうした個性豊かで特色のある景観が県内の各地域にあり、今も大切に守り育てられています。

県では、こうした優れた景観を将来にわたって保全するとともに、新たな魅力ある景観を創り育むことを目的に、「ふるさと島根の景観づくり条例」を平成3年に制定し、様々な施策を進めております。

その一つである「しまね景観賞」は、魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物、活動等を表彰し、快適で文化の薫り高い島根の景観を形成していくことを目的としています。平成5年の創設以来、今回を含め272件が受賞され、多くの県民の皆様の高い関心を寄せていただいております。

第26回となる今回は、優秀賞の「安来市広瀬町のシバザクラ」をはじめ、9件の建造物や活動などを表彰致しました。受賞されました皆様、心からお祝いを申し上げます。また、審査委員の皆様や本賞の趣旨に賛同し、ご応募いただきました皆様に、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、島根の魅力ある景観の保全・創造に向けて取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い致します。

平成31年2月

しまね景観賞審査委員会
委員長

藤岡 大拙



第26回を迎えた「しまね景観賞」の応募総数は104通あり、県内はもとより観光で訪れた他県の方からの応募もあり、この賞が広く受け入れられていることがうかがえる。

「しまね景観賞」は、従来、土木施設部門、公共・民間建築物部門、屋外広告物・その他部門において「概ね5年以内に完成等した施設や建築物」を応募対象としていたが、今回は、この年数要件を外して幅広くしまねの良い景観を募集した。

選考に当たっては、まず書類審査で25件を選定し、その後、現地審査と最終審査会を行い慎重に審査し、5部門9件の建造物や活動等を選定した。

優秀賞は5件である。「まち・みどり・活動部門」の『安来市広瀬町のシバザクラ』は、東比田永田地区の集落をあげての地道なシバザクラ植栽活動により、色鮮やかな山村景観をつくり出している点を評価した。「土木施設部門」の『斐伊川潜水橋』は、シンプルな形状が川と一体となり斐伊川堤防桜並木と共に美しい景観を形成している点を評価した。「公共建築物部門」からは、周囲の自然環境と馴染んで建築物が溶け込んで見える『加茂岩倉遺跡ガイダンス』を選んだ。「民間建築物部門」からは、緑豊かな傾斜地に赤褐色の石州瓦屋根が連続して連なった『温泉津 登り窯（やきもの里）』を選んだ。「屋外広告物・その他部門」からは、形状や色合いがシンプルで落ち着いた歴史案内看板の『大手前通りのサイン』を選んだ。

奨励賞は4件である。「まち・みどり・活動部門」からは、大原新田柵田保全管理委員会の方々が日々保全活動に力を注いでいる『たたら製鉄の歴史が刻まれた大原新田の柵田』を選んだ。「公共建築物部門」からは、木造平屋で背後の山の稜線を残して高さも低く抑えた『西ノ島コミュニティ図書館（いかあ屋）』並びに日本建築の美しさと技術が伝わる『武家屋敷』を選んだ。「民間建築物部門」からは、ヒノキがふんだんに使われ外壁には木製縦格子が張られた『こぼと保育園』を選んだ。

今後も、この「しまね景観賞」が魅力あふれる島根の景観づくりに寄与するとともに、さらに多くの県民、事業者の皆さんがよりよい景観づくりに一層積極的に取り組まれ、生活と文化の豊かさを実感できる県土が築かれていくことを期待してやまない。

平成31年2月



第26回
しまね
景観賞
優秀賞

平成30年度

まち・みどり・活動部門

安来市広瀬町のシバザクラ

安来市広瀬町東比田



■事業主体 永田集落営農振興組合

■概要 棚田が広がる自然豊かな地域、東比田永田地区。棚田の畦を彩るシバザクラの植栽活動は、平成24年から2カ年の準備期間（植栽計画策定など）を経て、平成26年から植栽を実施。シバザクラの見頃は4月下旬から5月初旬。毎年5月初旬に「猿隠高原シバザクラ祭り」を開催しており、この祭りがシバザクラの植栽活動を継続していくモチベーションの一つとなっている。このシバザクラが作り出す景観は、地元の人はもちろんのこと、県内外からの多くの来訪者にも親しまれている。今後も毎年計画的に植栽範囲を広げる予定で、多くの人により親しまれる色鮮やかな景観を生み出すことが期待される。

五月連休の頃、東比田の山里はシバザクラが咲き乱れ、山々の新緑に映える赤白ピンクの美しいコントラストが人々を魅了します。

東比田永田地区は安来市の最南端に位置する山村。高齢化が進みあぜ道等の草刈りが困難になる中、草刈り作業の省力化を図ろうと、平成26年にシバザクラ植栽活動の一步を踏み出しました。

「自分たちの農地は自分たちで守る」という思いで、地道な活動が続きました。植栽地の草取りや捕植などの他、年々植栽を広げ、現在永田地区全体で約5万本のシバザクラを植えました。併せて花桃の植栽も行っています。この活動を通して住民同士の対話や思いやりの気持ちが一層増したと言います。将来に向けて次世代のことも考え、比田小学校の児童もシバザクラの植栽を体験。高齢者から小学生まで地域がひとつとなって取り組んでいます。

その努力が実り、平成28年からは毎年「シバザクラ祭り」を開催するほど、素晴らしい景観を作り出しました。「シバザクラ祭り」は地域の活性化に更に弾みをつけました。小さな山里に県内外から延べ千人を超える人々が訪れ、美しい風景に心ほぐされます。

「花桃とシバザクラが咲き乱れる里～今日もえ～ひだ～」をスローガンに掲げた植栽活動。「毎日がいい日だ、いい比田」と思えるような地域づくりが続きます。

春、東比田永田地区はシバザクラの甘い香りで幸せ色に染まります。大切に守り未来へとつなげたい山里の景観です。

（審査委員 大西友子）



第26回しまね
景観賞
優秀賞

平成30年度

土木施設部門

ひいかわせんすいきょう 斐伊川潜水橋

雲南市木次町下熊谷～木次

橋の向こうに、斐伊川堤防桜並木が見える。あ～ここかと、ひと昔前の花の頃を思い出した。薄紅色の雲とたなびく満開の桜、愛でる人々、のどかな風情の橋。まさに春の良き日の絵のようだとつとりしたのを覚えている。

橋の袂で「自転車・オートバイは乗って渡れません」の看板が目に入った。転落事故を慮っての警告だろうが、初老の女性がいともしやかにペダルを踏んで渡っていく。思わず心の中で、快なる哉と。地元の人々にとって、なくてはならない生活道路でもあるのだ。

そもそも潜水橋は、安く、速く、を最大の利点として架けられた。が、増水すれば文字どおり水中に潜ってしまう。欄干がないのは川の流れを妨げないための工夫とか。上流側の堰は流木などを塞ぎ止め、橋を守る。その丸太を組んだ斜めの線の連なりがリズムカルだ。素朴な風景に躍動感を生み出している。

ここは、2008年（平成20年）公開の映画「うん、何？」のロケ地にもなった。目を閉じて渡れば願いが叶う「願い橋」という設定である。やはり、絵になるところなのだ。架橋技術の観点からすれば、最先端の対極にあるような、言わば遺物的景観。眺めていると、時間がゆったりと流れだし、心潤っていくのがわかる。

〈審査委員 伊藤ユキ子〉



■事業主体 雲南市

■概要 ここには、古くから対岸の集落を結ぶ重要な橋として、幅1m余りの板橋が架けられていたが、斐伊川の増水の度に毎年のように流されていた。その都度地元集落の労力奉仕による復旧が繰り返されてきたが、昭和35年に待望の鉄筋コンクリート製の潜水橋（長さ92m、幅2.4m）として完成した。現在は、斐伊川河川敷公園の園内通路としても利用されており、完成時と変わらず斐伊川堤防桜並木と共に美しい景観を形成している。



第26回しまね
景観賞
優秀賞

平成30年度

公共建築物部門

加茂岩倉遺跡ガイダンス

雲南市加茂町岩倉



■事業主体 雲南市

■設計者 株式会社 アーキテクトファイブ

■概要 一遺跡の出土として全国最多の39個の銅鐸が出土した加茂岩倉遺跡を見学される方々に、周辺の豊かな自然を楽しみながら遺跡や銅鐸の理解を深めていただくための総合案内所。

竣工年月：平成15年3月

構造：鉄筋コンクリート造 地上1階、地下1階

建築面積：199.50㎡

延床面積：197.68㎡

銅鐸の出土した遺跡の山肌を、発見された当時の埋蔵状況がわかるように屋外展示してあるのが加茂岩倉遺跡の特徴である。この遺跡から半円周の遊歩道でつながっているのが、ガイダンス役を果たす当該建築物である。

外観は木目の際立つ細幅の型枠を水平方向に渡して打設したコンクリート部分と、外壁木材との調和が図られている。大胆なガラス張りの内側にベンチを設けた半屋内空間があり、座って遺跡の方角を眺めた光景と、遺跡の真下の坂道を登りながら建築物を見上げた光景との、見る・見られるの反転の妙を味わうことができる。

遺跡からガイダンスまでは、車の乗り入れを禁止しており、電柱を建築物の裏側に設置し、屋外設備機器の前には植物を目隠しに植え、歩行者の視線を意識した景観に対する配慮のみられる造りである。

とりわけ夕方に、周囲の自然環境と馴染んで建築物が溶け込んで見えるといい、四季折々の新緑・紅葉・雪肌に沿う、風景との一体化が、時折見られる主張の強い公共建築物とは異なる静謐さを醸し出している。

〈審査委員 藤居由香〉



第26回しまね
景観賞
優秀賞

平成30年度

民間建築物部門

温泉津 登り窯 (やきものの里)

大田市温泉津町温泉津

島根県の中央に位置する温泉津では、かつて大きな登り窯が建ち並び「はんど」と呼ばれる水がめが盛んに焼かれ、石見銀山で産出された銀と一緒に全国に出荷され、やきものの生産地としても栄えていました。現在の温泉津町の中心地から東側の丘にその名残を残す赤褐色の石州瓦屋根が連なる大きな2基の登り窯が修復、保存されています。この登り窯は石見地方に多く見られる丘陵地の急斜面を利用し、複数の窯が階段状に連なった形で、上段の窯とは底部の格子状の窓でつながっており、下の段で焚いた温度が次の窯へ伝わり効率よく焼成ができる仕組みとなっています。

緑豊かな自然の傾斜地に上空へと連続して連なって伸びている15段30メートル、10段20メートルの国内最大級といわれる登り窯のその姿は圧巻です。晴れた日は青空に生える赤褐色の屋根とのコントラストが力強い美しさを、また雨の日にはぬれた艶やかな赤褐色の屋根と水を浴びいきいと輝く緑のなかに静かに佇む美しさ、季節や天候によって様々表情をみせてくれる島根県が誇る守り続けていきたい景観です。

〈審査委員 福原幸恵〉



■事業主体 大田市

■概要 温泉津の登り窯は、斜面に連なる瓦屋根が特徴的でかつ、それが美しい景観を作り出していると言える。登り窯の歴史を遡ると長く、江戸時代から存在するとも言われており、当初は現在よりも登り窯の数は多かった。

2基の登り窯の設置はそれぞれ地元の窯元がされたものであったが、地域住民にも愛され、その後何度も修復を重ね、地元の窯元より、平成初め頃に旧温泉津町へ寄贈され、現在は大田市の所有となっている。また、指定管理をNPO法人石見ものづくり工房が担っている。



第26回
しまね
景観賞
優秀賞

平成30年度

屋外広告物・その他部門

大手前通りのサイン

松江市殿町～南田町



■事業主体 島根県

■デザイン 元 大手前通りみちづくり協議会

■概要 大手前通りみちづくり協議会は、大手前通り（城山北公園線）の整備に当たり、街路のデザイン等の検討を目的として地元町内会等の代表や専門家が中心となり、平成19年度に設立（現在は解散）された。

工事に伴う発掘調査で発見された遺構等について、後世に伝え、歴史文化資源として活用するため、大手前通りのポケットパーク等に歴史案内看板を設置して残すように意見が出された。その内容、デザイン等についてもこの協議会で決定された。

設置個数：歴史案内看板 計8基

完成年月：平成30年7月

今後の維持管理：松江市

松江城大手前と「くにびき道路」を結ぶ「大手前通り」。渋滞緩和や安心・安全な歩道の整備等を目指し、15年間に及ぶ歳月を経て2018年（平成30年）8月に完成した、全長約1キロメートル・幅員29メートルの広々とした道路である。この度受賞の「サイン」は、この通りの沿道全8カ所に設置された歴史案内看板である。

案内看板のデザインは和風とモダンなものの2通りあるが、その形状・色合いはいずれもシンプルで落ち着いたものであり、「大手前通り」全体の抑制の効いた景観の中に違和感なく佇んでいる。案内看板には工事に伴う発掘調査で明らかとなった城下町松江の歴史が、写真や絵図とともに詳細な説明文により紹介されている。これらの設置は、整備計画の早い段階から地域住民を含めた協議会等において出されていた「歴史資源の活用」という提案に応えるものである。

現地を訪ねると、道行く人々が案内看板の前で足を止め、熱心に目を通して見受ける姿が見受けられる。無電線化も行われてすっきりとお城が見える景色の中、この地の歴史に思いをはせるひと時は、松江への関心と親しみを一層深めるものといえよう。

〈審査委員 八田典子〉



写真提供：奥出雲町



まち・みどり・活動部門

たたら製鉄の歴史が刻まれた大原新田の棚田

仁多郡奥出雲町大馬木

江戸時代初め、鉄師 糸原家によりたたら製鉄に必要な砂鉄を採取するために大規模に丘陵地を切り崩して水流で比重選鉱を行う「鉄穴流し」が行われました。そば栽培や牛の堆肥などを加えて土地改良の後、19世紀に棚田が造成されました。大原新田は一見すると圃場整備をしたようにも見えますが、棚田の形成過程は現代の技術とは全く異なります。

この棚田は平成11年7月に「日本の棚田百選」に選定され、平成26年3月には「奥出雲町たたら製鉄及び棚田の文化的景観」が「国(文科省)の重要文化的景観」にも選定されており、文化的遺産価値も高く評価されています。

田植えや収穫の時期にこの棚田を展望台から一望すると、棚田の水面に光が乱反射する光景や、稲穂が黄色に色づく様は棚田の究極の美しさと感動を与えてくれます。自然を生きし自然とともに共存してきた先人たちの偉業に思いを馳せると、大原新田のこのすばらしい景観は永続することでしょう。

〈審査委員 荒尾慎司〉



■事業主体 大原新田棚田保全管理委員会

■概要 面積：約4.9ha
棚田の枚数：38枚
農家数：6戸

平成11年7月に「日本の棚田百選」に選定。大原新田棚田保全管理委員会は、和鉄生産により農地が形成された歴史に感謝し、この棚田をそのまま守りながら後世に伝えていきたいとの願いから設立された。この棚田へは、案内看板はもとより、棚田全体が一望できるような展望台も設置されており、各種雑誌や映画のロケ地としても使用されている。



公共建築物部門

西ノ島コミュニティ図書館 (いかあ屋)

隠岐郡西ノ島町大字浦郷



- 事業主体 西ノ島町
- 設計者 株式会社 丹羽建築設計事務所
- 施工者 株式会社 鴻池組 山陰支店・有限会社 赤沼電工
有限会社 山下土木事務所
- 概要 図書館に必要な機能・サービスを充実させるため、計
画中から町民に意見をいただき、「情報に会い」「も
のに会い」「人に出会う」場所として建築された。
竣工年月：平成30年7月
構造規模：木造1階 平屋建て
床面積：999㎡
建築面積：1,236㎡

道路をはさんで図書館と造形風の遊具が点在する公園があり、両方でひとつの敷地内にあるような錯覚に陥る。建物は木造平屋で背後の山の稜線を残して高さも低く抑え、周囲の景色との調和もよい。周囲の山の緑と青い海と調和するように、屋根の石見瓦の濃い青さが絶妙なバランスを保っている。また、海側と平屋建て図書館の距離感が適度にあるので木製デッキに座って眺めても良いし、停泊船の白い色と建物の白い漆喰壁がうまく馴染んでいる。

館内から眺めるイカ釣り船の灯りはここでしか見られない贅沢な景色である。図書室の高天井はワイヤーで構造を支えているので圧迫感がなくて気持ち良い。

屋根の下窓を隠すように木製の縦格子が設置され、木製の外壁は風雨による変色、腐れ防止の自然色塗装がしてある。見せるものと隠すものとの確執がみられ、末永く愛着のある建物にしたい思いが自然と伝わってくる。この図書館は図書室と多目的利用室に分かれていて、地域の人達のコミュニティの場として多くの住民に利用されている。

〈審査委員 仁宮敏夫〉



公共建築物部門

武家屋敷

松江市北堀町塩見縄手

松江市の観光名所の一つである塩見縄手は、松江城北側の堀沿いの明々庵から小泉八雲旧居までの約500mの通りで、この武家屋敷などが並び、歴史と趣を感じることができる場所である。

この武家屋敷は、もちろんこれまでも幾度かの増改築を行ってきたが、今回、平成28年10月から松江市による保存修理工事が始まり、平成30年8月にリニューアルオープンしたものである。

この改修にあたっては、できるだけ江戸の時代の屋敷を再現することに努力を払われ、改修時にその痕跡が見付かると、それを復元された。また、瓦もできるだけ古い既存を活かし、庭も後に大きくなった木を伐採し、見通しを良く当時の様子をうかがうことができる。

維持管理の為に入場料は必要であるが、この建物が松江城や平成28年度（第24回）奨励賞を受賞した小泉八雲記念館と共に、多くの市民や観光に訪れた人に松江の風土を思い起こしてくれる存在になると思います。

〈審査委員 矢野敏明〉



■事業主体 松江市

■設計者 建築設計事務所 飴屋工房

■施工者 株式会社 深田建設

■概要 武家屋敷は、堀、長屋門、母屋などからなり、江戸中期の面影を今に伝えている。現在の屋敷は、享保18年（1733）の大火で焼失後、再建されたもので、母屋は玄関の間・座敷・書院・内玄関など、当時の武家屋敷の基準を備えている。平成28年10月から武家屋敷保存修理工事が始まり、建造物の補強と美装化が行われ、工事中には、母屋解体調査により判明した古い年代の間取りも復元された。



民間建築物部門

こばと保育園

松江市上乃木



- 事業主体 社会福祉法人 松江福祉公社 こばと保育園
- 設計者 矢野建築設計事務所 有限会社
- 施工者 <建築> 八光建設 株式会社
<電気> 島根電工 株式会社
<機械> 新和設備工業 株式会社
- 概要 松江市八雲台にあった旧園舎が老朽化と定員数の増加に伴い手狭になったことから平成30年4月に新園舎へ移転された。
構造：木造
建築面積：915.68㎡
1階床面積：847.98㎡
2階床面積：49.69㎡

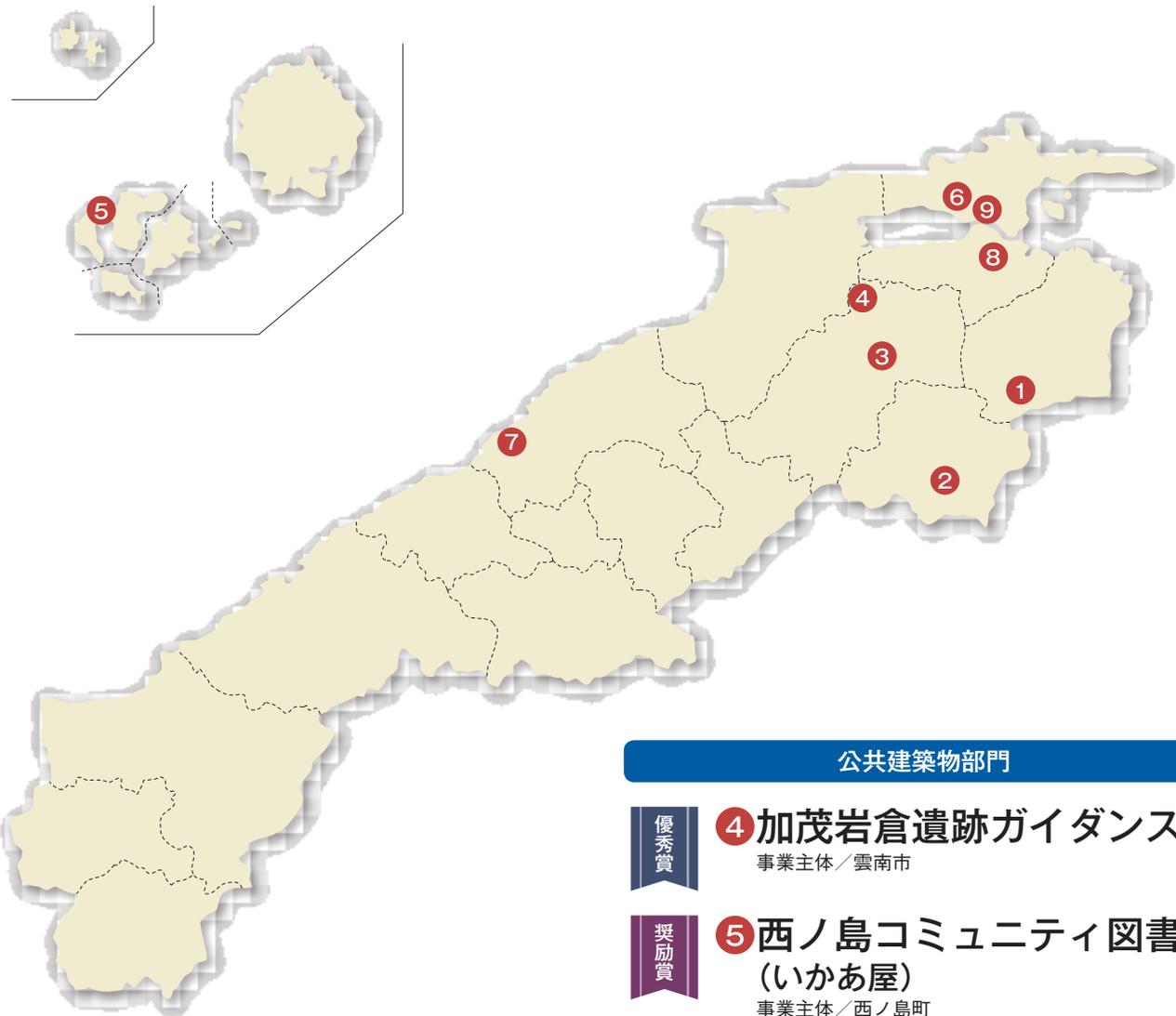
今まで田畑であった静かな場所にヒノキをふんだんに使った保育園ができた。

従来の環境から比べると園児たちの声と朝夕の車と人の出入りが多くなり、いざ建設となると近隣住民から多くの意見等が出るのが当然である。これを念頭に置いてか否か、建物の道路側には外壁に木製縦格子が張られて防音等に配慮され、玄関の柱にも同様の仕上げがなされている。この外観仕様が以前の通りとは違う雰囲気を与えた影響は大きいと思われる。玄関2階吹き抜けの丸い照明器具による室内の灯りは夜になると、通行人に安心感を与える効果があり内外の夜間照明は住宅地では大切な要因である。

また、外窓全体が特注サイズの木製の引違い窓で、戸で外廊下、室内床、天井もヒノキである。そして園庭から直接室内に出入りする園児の動きは保育士から把握し易くなっている。園庭のフェンスは縦格子で園児が登れない工夫がなされている。屋根は周囲の景色と違和感のない色合いになっている。また高台の住宅からは保育園全体が眺められ、園舎と園庭と遊具の配置は良いと思われる。

〈審査委員 仁宮敏夫〉

しまね景観賞



公共建築物部門

優秀賞

4 加茂岩倉遺跡ガイダンス
事業主体 / 雲南市

奨励賞

**5 西ノ島コミュニティ図書館
(いかあ屋)**
事業主体 / 西ノ島町

奨励賞

6 武家屋敷
事業主体 / 松江市

まち・みどり・活動部門

優秀賞

1 安来市広瀬町のシバザクラ
事業主体 / 永田集落営農振興組合

奨励賞

**2 たたら製鉄の歴史が刻まれた
大原新田の棚田**
事業主体 / 大原新田棚田保全管理委員会

土木施設部門

優秀賞

3 斐伊川潜水橋
事業主体 / 雲南市

民間建築物部門

優秀賞

**7 温泉津 登り窯
(やきものの里)**
事業主体 / 大田市

奨励賞

8 こぼと保育園
事業主体 / 社会福祉法人 松江福祉公社 こぼと保育園

屋外広告物・その他部門

優秀賞

9 大手前通りのサイン
事業主体 / 島根県



しまね景観賞表彰銘板

審査経過

(応募要領は14～15ページのとおり)

- 応募期間
～平成30年8月31日
- 応募結果
応募総数 104通
応募物件 93件 (応募総数との差11件は同じ物件へ複数の者から応募あり)
- 第1次審査 (平成30年9月13日～10月1日)
応募書類、写真をもとに第2次審査の対象となる25件を選定
- 第2次審査 (平成30年10月22日～10月29日、11月15日)
選定した25物件について、現地審査及び最終審査会を行い、9件を選定

審査委員 (平成30年4月1日現在)

- 土 木 工 学 **荒尾 慎司**
独立行政法人 国立高等専門学校機構
松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授
- 作 家 **伊藤ユキ子**
紀行作家
- 文 化 **大西 友子**
山陰ケーブルビジョン株式会社 番組ディレクター
- 行 政 **真田 晃宏**
島根県土木部長
- 造 園 **仁宮 敏夫**
一般財団法人 日本造園修景協会 島根県支部 幹事
- 芸 術 学 **八田 典子**
公立大学法人 島根県立大学 総合政策学部 教授
- 美 術 **福原 幸恵**
画家
- 住居デザイン **藤居 由香**
公立大学法人 島根県立大学 人間文化学部 准教授
- 歴 史 学 **藤岡 大拙**
公立大学法人 島根県立大学 短期大学部 名誉教授
- 建 築 業 界 **矢野 敏明**
一般社団法人 島根県建築士事務所協会 会長

※任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 (敬称略/50音順、○印は審査委員長)

第26回しまね景観賞 第1次審査結果

(部門別受付順)

部門	名 称	所 在 地
まち・みどり・活動	安来市広瀬町のシバザクラ	安来市
	真名井社家通り	出雲市
	田和山史跡公園	松江市
	たたら製鉄の歴史が刻まれた大原新田の棚田	奥出雲町
	稲佐の浜に蘇る光景 (べんてんさんとクジラ島)	出雲市
	六坊の漁村集落の町並み	松江市
	島津屋海岸のボランティア清掃	大田市
土木施設	斐伊川潜水橋	雲南市
	大手前通り	松江市
	石見銀山龍源寺間歩 園路	大田市
公共建築物	西ノ島コミュニティ図書館 (いかあ屋)	西ノ島町
	武家屋敷	松江市
	加茂岩倉遺跡ガイダンス	雲南市
	奥出雲町起業・創業施設「古民家オフィスみらいと奥出雲」	奥出雲町

部門	名 称	所 在 地
民間建築物	こぼと保育園	松江市
	山陰開発コンサルタント株式会社 新社屋	松江市
	石見ワイナリー	大田市
	温泉津 登り窯 (やきものの里)	大田市
	特定施設入居者生活介護 塩見縄手 醫 ^{クリ}	松江市
	松江城下	松江市
	Le Grand Accueillir (グランアクイール)	松江市
屋外広告物その他	松江大橋北側にある石像	松江市
	奥出雲町への入口サイン	奥出雲町
	大手前通りのサイン	松江市
	「鬼の舌震」のバリアフリー遊歩道	奥出雲町

しまね景観賞募集

趣旨

魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物及び活動等を表彰することにより、快適で文化の薫り高いふるさと島根の景観形成に資することを目的とします。

募集対象

島根県内において、景観に配慮して整備された施設又は行われている活動で、応募部門は右の5部門とします。既に景観賞を受賞した物件を除き、過去に応募された物件についての再度の応募も可能です。

応募要領

応募資格

自薦、他薦を問わず、どなたでも応募できます。

応募期間

第26回の応募締切は平成30年8月31日(金)までとします。

(郵送の場合、当日までの消印のあるものは有効)

応募方法

応募用紙1に必要事項を記入し、次の資料を添えて提出してください。

①応募用紙2の台紙にカラー写真サービスサイズ相当(13cm×9cm程度)4枚を貼り付けて提出してください。

なお、写真はできる限り鮮明なものとし、必ず異なる方向から異なる距離において、**周囲の景観を取り入れて遠くから撮影したもの**を提出してください。

※デジタルカメラの場合は、総画素数200万画素以上のものとし、写真データはJPG形式で提出してください。

②応募物件に関するパンフレット、図面等で提出が可能なものがあれば、添付してください。

※応募に際して提出していただいた写真及び資料は返却できませんので、必要な場合はあらかじめ応募者において複写しておいてください。

※提出された写真について、島根県は、しまね景観賞の報告書等の広報用印刷物作成のほか、各種広報等において、無償で使用する権利を有するものとします。

※必要に応じ、写真の追加提供を求める場合があります。

応募先

(問い合わせ先)

〒690-8501 松江市殿町1番地 島根県土木部都市計画課景観政策室

TEL.0852-22-6773 FAX.0852-22-6004 E-mail:keikan@pref.shimane.lg.jp

審査・表彰

しまね景観賞審査委員会を設けて審査し、次の各賞を選考します。

大賞、優秀賞、奨励賞

受賞物件の所有者(又は事業実施団体の長や地域の代表の方)、設計者及び施工者に知事から表彰状を授与します。

また、所有者(又は事業実施団体の長や地域の代表の方)には副賞を、推薦していただいた方には次のとおり**記念品**をお贈りします。

●大賞(総額1万円相当の県産品) ●優秀賞(総額5千円相当の県産品)

●奨励賞(総額3千円相当の県産品)

発表

平成31年1月下旬までに受賞者に通知するとともに、各種広報手段を通じて発表します。

応募用紙

取扱先

①島根県土木部都市計画課景観政策室(TEL.0852-22-6773)

②隠岐支庁県土整備局・各県土整備事務所

③各市役所・町村役場景観行政担当課

○なお、応募要領・応募用紙等の様式は、**島根県のホームページにも掲載しています。上記①あてメールによる応募もできます。**

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/nature/keikan/keikan_sho/



応募部門

1 まち・みどり・活動部門

(1)積極的に景観整備されているまちなみ及びまちかど（農山漁村集落を含む）並びに緑化及び修景の事例

- 《例示》
- 良好な維持管理によって、歴史的なたたずまいを残しているまちなみ、まちかど
 - 良好な維持管理によって、自然と調和した景観を保っている農山漁村の集落
 - 周辺の景観と調和するように垣、塀、門、花壇等を設けたもの
 - 通りにゆとりとうるおいを与えているポケットパーク
 - 生垣の整備や敷地を一部公開するなどして、道路沿いにゆとりとうるおいを創出しているもの
 - 街路樹等を整備し、ゆとりとうるおいを創出しているもの
 - 優れた既存の樹木を修景に生かしているもの
 - 採石事業、道路事業等において、周辺の景観と調和するように法面を緑化しているもの

(2) 景観づくりのための行為、活動等

- 《例示》
- 住民協定、建築協定等を結んで、良好な地域景観の形成に努めているもの
 - 自治会の環境整備活動などを通じて地域の景観づくりに貢献しているもの
 - 魅力ある夜間景観を造りだしているライトアップ

2 土木施設部門

土木施設等（道路、橋、河川、公園、住宅団地の造成等）

3 公共建築物部門

事業主体が国、地方公共団体及び次に掲げる公共的団体である建築物

《公共的団体》 水資源機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、都市再生機構、労働者健康福祉機構、高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本下水道事業団、中小企業基盤整備機構、地方住宅供給公社、土地開発公社、国立病院機構、国立高等専門学校機構、国立大学法人、公立大学法人

4 民間建築物部門

上記 3 以外の建築物。ただし、史跡、神社仏閣等は除く。

5 屋外広告物・その他部門

(1) 屋外広告物等（看板、公共サイン、モニュメント及びストリートファニチャー等を含む）

- 《例示》
- 地域の個性を壊すことなく企業等の個性を表現した看板
 - 周辺の景観に配慮したデザインの案内板

(2) その他上記の各部門に含まれないもの

[後 援] 島根県市長会・島根県町村会・島根県教育委員会・島根県市町村教育委員会連合会・(公社)島根県観光連盟・島根県商工会連合会
 (一社)島根県建設業協会・(一社)島根県建築技術協会・(一社)島根県建築士事務所協会・(一社)島根県建築士会
 (一社)島根県住まいづくり協会・(一社)島根県測量設計業協会・島根県広告美術協同組合・(一財)日本造園修景協会島根県支部
 (一社)島根県造園協会・(一社)日本造園建設業協会島根県支部・西日本旅客鉄道(株)米子支社・一畑電気鉄道(株)・朝日新聞松江総局
 毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・中国新聞社・産経新聞松江支局・山陰中央新報社・新日本海新聞社・共同通信社松江支局
 時事通信社松江支局・建設興業タイムス社・島根日日新聞社・NHK松江放送局・BSS山陰放送・TSK山陰中央テレビ・日本海テレビ
 エフエム山陰・島根県ケーブルテレビ協議会

[主 催] 島根県

しまね景観賞 受賞一覧

松江市

- 浅野小児科医院 (第1回/民間建築物)
- 塩見縄手地区 (第2回/まちなみ)
- 宍道湖ふれあいパーク (第2回/公共土木)
- くにびきメッセ モニュメント (第2回/工作物)
- 白潟公園 (第3回/土木施設/優秀賞)
- 八束町庁舎 (第3回/一般建築物/優秀賞)
- ぐるっと松江・レイクライン (第3回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋川沿い柳並木通り (第3回/まち・みどり/奨励賞)
- 高橋正訓邸 (第3回/個人住宅/奨励賞)
- モニュメント・ミュージアム 来待ストーン (第4回/大賞)
- 京店周辺整備事業 (第4回/まち・みどり/優秀賞)
- メテオプラザ (七類港多目的ターミナルビル) (第4回/一般建築物/優秀賞)
- 玉湯川県単独砂防環境整備事業 (第5回/土木施設/優秀賞)
- 民間劇場しいの実シアター (第5回/一般建築物/優秀賞)
- 出雲国風土記 道しるべ事業 (第5回/工作物・その他/優秀賞)
- 白潟天満宮前ロータリー広場 (第5回/土木施設/奨励賞)
- 山代二子塚古墳 (第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 堀川遊覧 (第6回/工作物・その他/優秀賞)
- 松江大橋南詰め(八軒屋)公園 (通称:源助公園) (第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 舟つきの松とその周辺 (第6回/まち・みどり/特別賞)
- 島根県立美術館・岸公園・宍道湖袖師親水型湖岸堤 (第7回/大賞)
- 忌部花街道 (第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江市立第一中学校周辺の並木及び石積み整備 (第7回/まち・みどり/奨励賞)
- 橋本家住宅 (第7回/個人住宅/奨励賞)
- カラコロ工房 (第8回/大賞)
- 美保関青石畳通り (第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 沖泊漁港 漁業集落道 (第8回/土木施設/優秀賞)
- ウォーキング・トレイル はにわロード (第8回/土木施設/奨励賞)
- 曾田邸 (第8回/個人住宅/奨励賞)
- ヘルムの道整備 文豪記念碑サイン (第8回/工作物・その他/奨励賞)
- 松江北堀美術館 (第9回/民間建築物/奨励賞)
- 城山稲荷参道前の通り (第11回/まち・みどり/優秀賞)
- 松江しんじ湖温泉駅 (第11回/民間建築物/奨励賞)
- 美保関の屋号由来板 (第11回/工作物・その他/奨励賞)
- 青木にじが丘 (第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 田和山遺跡と共存する松江市保健医療福祉ゾーン (松江市立病院・松江市保健福祉総合センター) (第13回/大賞)
- 宍道湖景観を守るための嫁が島保全管理活動 (第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 花とヨシに託す宍道湖岸の景観づくり (第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 寺町地区のまちなみ環境整備事業 (第14回/土木施設/優秀賞)
- 松江市営住宅 萩田団地 (第14回/公共建築物/優秀賞)
- 江島大橋 (第14回/土木施設/奨励賞)
- Audi山陰 (第14回/民間建築物/奨励賞)
- 荒木文之助商店 (第14回/民間建築物/奨励賞)
- 宍道湖夕日スポット (第15回/大賞)
- 蔵々 (第15回/民間建築物/優秀賞)
- 上乃木のけやき通り (第15回/まち・みどり/奨励賞)
- 松江城二ノ丸のなんじゃもんじゃと松江洞院羅会 (第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 松江高専「学びの庭」 (第15回/公共建築物/特別賞)
- 松江市役所美保関支所 (第16回/公共建築物/優秀賞)
- ほし柿の里「畑地区」 (第16回/まち・みどり/奨励賞)

- 松江市島根町加賀の公共施設群 (第17回/公共建築物/優秀賞)
- 松江水燈路 (第17回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- 玉湯川の桜並木 (第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 京島の松 (第18回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 本庄水辺の楽校 (第19回/土木施設/奨励賞)
- 松江市中心市街地商店の引き戸「取っ手飾り」 (第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー) (第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ごうぎんカラコロ美術館 (第21回/民間建築物/奨励賞)
- 松江城の見える夜景 (第22回/まち・みどり/活動/奨励賞)
- 広岡川改修工事 (第22回/土木施設/奨励賞)
- 松江歴史館 (第22回/公共建築物/奨励賞)
- 島根県庁舎「平成の耐震改修」 (第22回/公共建築物/奨励賞)
- 天神川水門 (第23回/大賞)
- 島根県立図書館駐輪場 (第23回/公共建築物/優秀賞)
- 玉造温泉看板 (第23回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 松江城近くの道路標識 (第24回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 八雲ゆう遊こいのぼり (第24回/まち・みどり/奨励賞)
- 小泉八雲記念館 (第24回/公共建築物/奨励賞)
- 松江市総合体育館 (第25回/公共建築物/奨励賞)
- 大手前通りのサイン (第26回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 武家屋敷 (第26回/公共建築物/奨励賞)
- こぼと保育園 (第26回/民間建築物/奨励賞)

浜田市

- THE WEST HORIZON (第1回/工作物)
- 浜田市世界こども美術館 (第4回/一般建築物/奨励賞)
- みずほ楽器 (第8回/民間建築物/奨励賞)
- 石正美術館 (第9回/公共建築物/奨励賞)
- 熊ヶ谷棚田 (第10回/工作物・その他/優秀賞)
- 浜田美都線「ハートフルロードしまね」 (第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 高野の家 (第13回/個人住宅/奨励賞)
- 海老谷桜 (第16回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 室谷の棚田 (第20回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 浜田市立中央図書館 (第21回/公共建築物/優秀賞)
- 三隅公園のつづじ (第22回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 島根県立浜田高等学校第二体育館 (第22回/公共建築物/優秀賞)
- まぼろしの広浜鉄道「今福線」 (第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)

出雲市

- 高瀬川沿い町並み整備事業 (第1回/まちなみ)
- 出雲文化伝承館 (第1回/公共建築物)
- 大社町サイン整備事業 (第1回/工作物)
- 島根医科大学築地松 (第2回/緑化・修景)
- 斐川町築地松 (第2回/緑化・修景)
- 矢尾・日下景観づくり活動 (第3回/大賞)
- くすのき広場 (第3回/土木施設/奨励賞)
- 荒神谷史跡公園 (第3回/土木施設/奨励賞)
- 佐田すばるプラン須佐神話ゾーン整備事業 (第4回/まち・みどり/優秀賞)
- 西林木の家 (第4回/個人住宅/奨励賞)
- 平田市と木次町における公園整備活動 (第4回/工作物・その他/特別賞)
- 馬木北町まちなみづくり活動 (第5回/まち・みどり/優秀賞)
- 中島邸 (第5回/個人住宅/奨励賞)
- 五右衛門川多自然型川づくり (第6回/土木施設/奨励賞)
- 大社文化プレイス (第8回/公共建築物/優秀賞)
- 町道岐久海岸線の土留擁壁及び切土法面緑化 (第8回/まち・みどり/奨励賞)

- 小村邸 (第9回/個人住宅/奨励賞)
- 出西窯無自性館 (第9回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町田園空間博物館 施設案内板 (第9回/工作物・その他/奨励賞)
- 原鹿の旧豪農屋敷 (第10回/大賞)
- 高瀬川周辺の整備事業 (第11回/大賞)
- 一畑電鉄大津町駅 (第11回/民間建築物/奨励賞)
- 斐川町立図書館 (第11回/公共建築物/優秀賞)
- 鷺浦の集落 (第12回/まち・みどり/奨励賞)
- 宍道湖ネイチャーランド湖岸堤 (第12回/土木施設/奨励賞)
- 海辺の多伎図書館 (第12回/公共建築物/奨励賞)
- 木綿街道の町並み (第13回/まち・みどり/優秀賞)
- 荒神谷博物館 (第13回/公共建築物/優秀賞)
- パークタウン出雲 (第14回/まち・みどり/奨励賞)
- 伊藤邸 (第14回/個人住宅/奨励賞)
- 島根県立古代出雲歴史博物館 (第15回/大賞)
- 神戸川乙立地区河川災害関連工事 (第16回/土木施設/優秀賞)
- 矢尾・日下景観づくり活動 (第16回/景観づくり貢献賞)
- お茶の里「唐川」 (第17回/大賞)
- 神道の道の会の景観づくり活動 (第17回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 新しい神戸堰、神戸堰橋 (第18回/土木施設/優秀賞)
- 吉栗の郷 魚道堰とその周辺景観 (第19回/まち・みどり/優秀賞)
- 出雲大社 門前町の日よけのれん (第20回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 木綿街道の町並み (第20回/景観づくり貢献賞)
- 山本家住宅と民芸館 (第21回/民間建築物/優秀賞)
- 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー) (第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 出雲大社門前 神門通り (第21回/土木施設/奨励賞)
- 浜山保育園 (第24回/民間建築物/優秀賞)
- "神々の国への玄関宿" 竹野屋 (第25回/民間建築物/奨励賞)

益田市

- 益田パルカディア・インテリジェンスセンター (第2回/公共建築物)
- 城名家 (第6回/個人住宅/奨励賞)
- 高津川の水制工作物「聖牛」 (第7回/工作物・その他/特別賞)
- 匹見川床止工 (第9回/土木施設/奨励賞)
- 匹見川護岸工事 (第10回/土木施設/奨励賞)
- 旧割元庄屋 美濃地屋敷 (第13回/公共建築物/優秀賞)
- 中垣内の棚田 (第13回/まち・みどり/奨励賞)
- 水仙の花咲く里づくり (第14回/大賞)
- 島根県芸術文化センターグラントワ (第14回/大賞)
- 新しい錢松の息吹 (第17回/活動・工作物・その他/特別賞)
- 匹見川の断崖に建つ家 (第18回/民間建築物/優秀賞)
- 土木遺産「高津川に架かる高角橋」 (第23回/土木施設/奨励賞)

大田市

- 大森町町並み保存事業 (第1回/まちなみ)
- 自動販売機等修景 (第5回/工作物・その他/奨励賞)
- 大田市立図書館 (第6回/一般建築物/優秀賞)
- なかむら館 (第10回/民間建築物/優秀賞)
- 軍平谷東谷川火山砂防工事 (第10回/土木施設/奨励賞)
- 仁摩町生涯学習センター・仁摩図書館 (第12回/公共建築物/優秀賞)
- プラハウスワークステーション (第12回/民間建築物/優秀賞)
- 掛戸松島の一木松再生 (第14回/工作物その他・活動/優秀賞)

- 路庵(第15回/民間建築物/奨励賞)
- 石見銀山世界遺産センター(第18回/公共建築物/優秀賞)
- ヨズクハデ(第18回/まち・みどり/奨励賞)
- 大田市立北三瓶小中学校 校舎保全活動(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 大森町町並み保存事業(第20回/景観づくり貢献賞)
- 大森座(第23回/民間建築物/優秀賞)
- 世界遺産ユネスコマーク 標示サイン(第25回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 琴ヶ浜「鳴り砂」保全活動(第25回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 温泉津 登り窯(やきもの里)(第26回/民間建築物/優秀賞)

安来市

- 和鋼博物館(第1回/公共建築物)
- 糺市宮住宅(第2回/公共建築物)
- 金屋子神話民俗館及び案内サイン(第4回/一般建築物/優秀賞)
- 黒田川県単独砂防整備事業(第5回/土木施設/優秀賞)
- 並河家土蔵改修(第5回/個人住宅/奨励賞)
- 古代出雲王陵の丘景観づくり活動(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 後藤家(旧宮田家)(第10回/個人住宅/優秀賞)
- ハーモニータウン汐彩の親水護岸・遊歩道・植樹帯(第11回/土木施設/優秀賞)
- 出雲織・のぎ白鳥の里(第12回/公共建築物/優秀賞)
- 観光交流プラザ アラエッサトYASUGI(第17回/公共建築物/奨励賞)
- ふるさと母里(第22回/民間建築物/優秀賞)
- 伯太チューリップ(第23回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さぎの湯荘 別邸「鷲泉」(第25回/民間建築物/優秀賞)
- 安来市広瀬町のシバザクラ(第26回/まち・みどり・活動/優秀賞)

江津市

- ミルキーウェイ・ホール(第3回/工作物・その他/奨励賞)
- 今井美術館(第4回/一般建築物/奨励賞)
- 水ふれあい公園「水の国」(第5回/大賞)
- 堀江邸(第6回/個人住宅/奨励賞)
- 総合福祉施設ミレ青山(第8回/民間建築物/奨励賞)
- 江津道路(第12回/土木施設/奨励賞)
- 旅館ぬしや(第13回/民間建築物/優秀賞)
- 波積ふれあいホール(第18回/公共建築物/奨励賞)
- ワークくわの木 江津事業所(第20回/民間建築物/優秀賞)
- 江津本町藝街道 歴史と共に(第21回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- シビックセンターゾーン(第23回/まち・みどり・活動/優秀賞)

雲南市

- 三刀屋川河川環境整備事業(第1回/公共土木)
- 平田市と木次町における公園整備活動(第4回/工作物・その他/特別賞)
- JR木次線トロッコ列車「奥出雲おろち号」(第7回/工作物・その他/優秀賞)
- アトリエHEARTH(第7回/個人住宅/奨励賞)
- 出雲湯村温泉元湯公衆浴場(第10回/民間建築物/奨励賞)
- 多根の茅葺き屋根の民家(第11回/個人住宅/奨励賞)
- 斐伊川 木次水辺の楽校(第13回/土木施設/奨励賞)
- 鉄の歴史村の町並み(第14回/まち・みどり/優秀賞)
- 山王寺の棚田(第15回/まち・みどり/優秀賞)
- 木次大橋と周辺河川環境(第15回/まち・みどり/奨励賞)

- 菅谷たたらとカツラの木(第16回/大賞)
- 堀江家住宅(第16回/民間建築物/奨励賞)
- 小原橋(第17回/土木施設/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～(第20回/土木施設/優秀賞)
- 入間交流センター(第20回/公共建築物/優秀賞)
- 森の中の家(第20回/民間建築物/奨励賞)
- 斐伊川堤防桜並木(第22回/大賞)
- 斐伊川吉井堰魚道(第22回/土木施設/優秀賞)
- 雲南地藏街道(第22回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- 善徳寺の大クスノキと鐘つき堂(第25回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- 斐伊川潜水橋(第26回/土木施設/優秀賞)
- 加茂岩倉遺跡ガイダンス(第26回/公共建築物/優秀賞)

奥出雲町

- 一般国道314号 奥出雲おろちループ(第2回/公共土木)
- 中国デザイン専門学校横田町セミナーハウス(第3回/一般建築物/奨励賞)
- 重国住宅団地(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- 日刀保たたらと島上木炭鋸工場(第16回/民間建築物/優秀賞)
- 船通山に咲くカタクリの花と「横田山の会」(第16回/工作物その他・活動/優秀賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ(第18回/大賞)
- 奥出雲 鉄の彫刻美術館(第18回/公共建築物/奨励賞)
- 雲南警察署阿井駐在所(第19回/公共建築物/優秀賞)
- 斐伊川源流部の自然を活かした水辺空間(第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- さくらおろち湖～尾原ダム～(第20回/土木施設/優秀賞)
- 奥出雲町立亀嵩小学校(第20回/公共建築物/奨励賞)
- 鬼の舌震いの「恋吊橋」(第21回/土木施設/奨励賞)
- 金言寺の茅葺屋根と大イチョウ(第25回/景観づくり貢献賞)
- たたら製鉄の歴史が刻まれた大原新田の棚田(第26回/まち・みどり・活動/奨励賞)

飯南町

- 東三瓶フラワーバレー事業(第1回/緑化・修景)
- ダム建設に伴い、移築された住宅(第6回/大賞)
- 小田川県単独砂防環境整備事業(第7回/土木施設/優秀賞)
- 中山間地域研究センター(第11回/公共建築物/奨励賞)
- 志津見大橋(第13回/土木施設/優秀賞)
- 銀山街道の古民家「倉屋」(第16回/まち・みどり/奨励賞)
- 島根県立飯南高校寄宿舎(第23回/公共建築物/優秀賞)

川本町

- 悠邑ふるさと会館+かわもと音戯館(第6回/一般建築物/優秀賞)

美郷町

- 大浦橋(第1回/公共土木)
- 潮谷川砂防工事(第11回/土木施設/奨励賞)
- 信喜橋(第12回/土木施設/奨励賞)
- 主要地方道川本波多線邑智大橋(第15回/土木施設/優秀賞)
- 「伝統芸能と光の祭典」都賀・長藤地域の取組み(第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- ふるさとのおおち伝承館と前川桜(第18回/まち・みどり/奨励賞)

邑南町

- 羽須美村立羽須美中学校(第4回/一般建築物/奨励賞)

- はすみ文化プラザ(第5回/一般建築物/奨励賞)
- 石見やかみ地区県営ふるさと水と土ふれあい事業(第7回/土木施設/奨励賞)
- 原山 雲海ロード(第9回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上 鹿子原新堤(第9回/土木施設/奨励賞)
- 羽須美の棚田(上田・平佐)(第17回/まち・みどり/奨励賞)
- 矢上交流センター(第19回/公共建築物/優秀賞)
- 茅葺きのいえ(第19回/民間建築物/奨励賞)
- 天国に一番近い里(第21回/大賞)
- 砂田川ふるさと砂防事業(第24回/土木施設/奨励賞)

津和野町

- 堀家修景事業(第1回/緑化・修景)
- 津和野川こいの散歩道(第3回/土木施設/優秀賞)
- 森鷗外記念館(第3回/一般建築物/優秀賞)
- 道の駅「シルクウェイにははら・リバーサイド館のよしみち」(第7回/一般建築物/奨励賞)
- 津和野郵便局(第7回/一般建築物/奨励賞)
- 麓耕つつじの里(第8回/まち・みどり/優秀賞)
- 津和野 殿町通り(第9回/土木施設/優秀賞)
- 安野光雅美術館(第9回/公共建築物/優秀賞)
- 津和野の魅力ある夜の景観づくり活動(第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- 畑迫あじさいロード(第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- 津和野川河川災害復旧助成事業名賀川工区(第24回/土木施設/優秀賞)
- 医食の学び舎 旧畑迫病院 展示室(第25回/大賞)

吉賀町

- 大井谷の棚田(第9回/大賞)
- 大井谷の棚田(第16回/景観づくり貢献賞)
- 旧道面家住宅(第23回/民間建築物/奨励賞)

海士町

- 承久海道キンチャモニャセンター(第10回/公共建築物/奨励賞)
- レインボービーチ(第21回/土木施設/優秀賞)
- 旧海士町立崎小学校(第21回/公共建築物/優秀賞)
- 村上家資料館(第23回/公共建築物/奨励賞)
- 海士町立福井小学校校舎(第24回/公共建築物/優秀賞)

西ノ島町

- 隠岐海遊園(第1回/民間建築物)
- 西ノ島大橋(第13回/土木施設/奨励賞)
- 鬼舞～放牧とヒメヒマワリと牧畑跡地保全～(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- 西ノ島町「シャラ船」(第21回/屋外広告物・その他/奨励賞)
- 新国賀トンネル(第25回/土木施設/優秀賞)
- 西ノ島コミュニティ図書館(いかあ屋)(第26回/公共建築物/奨励賞)

知夫村

- 赤ハゲ山の野大根(第10回/まち・みどり/奨励賞)
- 知夫里島の橋「汐見橋」(第16回/土木施設/奨励賞)

隠岐の島町

- 村上家隠岐しゃくなげ園(第3回/まち・みどり/特別賞)
- 藤野邸(第14回/個人住宅/奨励賞)
- 佐々木家住宅(第17回/公共建築物/優秀賞)
- 都万地区～屋那の松原と舟小屋～(第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)

第26回
しまね景観賞

平成31年2月

企画・編集／島根県土木部都市計画課